



進路保障における

「自分がつながる」とは何か

～子どもたちが「社会」で生きる力をつけるために～

滋人教「進路・学力保障をめざす」研究部は、「進路保障とは何か」という原点に立ち返った議論を通して課題を明らかにし、「進路・学力保障」の充実をめざす研究をすすめています。また、目の前の子どもの10年、20年先の具体的な「暮らし」を想像し、自己実現するために今必要な「学力」として「自分で考える力」「自分がつながる力」「自分を識る力」をあげています。

今回は、第75回全国人権・同和教育研究大会で報告をされる木下真子さん（甲良町立甲良西小学校・子どもを守り育てる会「竹友」）と小杉惇人さん（湖南市立岩根小学校）に話題提供いただき、「進路保障とは何か」「必要な学力は何か」「自分がつながるとは何か」について議論を深めたいと考えています。

「進路・学力保障をめざす」研究部で提唱してきたように、「進路保障」とは単に「進学」や「就職」といった出口の問題だけに矮小化するものではなく、就学前の保育・教育、学力保障、人権・部落問題学習、仲間づくり、就学保障、就労保障などの各分野で積みあげていくものと考えています。保育園、幼稚園の就学前の保育・教育をはじめ、すべての校種、そして、隣保館や教育関係機関、また、保護者、企業の方等…たくさんの参加をお待ちしています。

- 1 主催 公益社団法人滋賀県人権教育研究会
- 2 日時 2025年 1月17日(金) 14:00～16:45 (受付13:30～)
- 3 会場 解放県民センター「光荘」 4階大ホール
大津市におの浜四丁目1番14号 TEL077-525-5096
- 4 内容 14:00～ 開会・基調提案
14:15～ 話題提供

◇木下 真子さん（甲良町立甲良西小学校・子どもを守り育てる会「竹友」）

「だから私、学校行かんかったんよ」

～一人の人間として、人と関わるとのこと～

◇小杉 惇人さん（湖南市立岩根小学校）

「ほんまに帰るしな!ええねんな!」

～Aさんから私が問われたこと～

16:00～ 質疑応答・討議

16:40～ まとめ

16:45 閉会

- 5 その他 ・駐車場が十分でないため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
・参加を希望される方は、下の申込書を記入のうえ1月10日(金)までに滋人教事務局へFAXでお申し込みください。(FAX:077-525-5097)※この用紙のままでFAXしてください。

第49回「進路・学力保障」に関する研究集会 1/17(金) 参加申込書

お名前

所属等

1月10日(金)メ切

(公社) 滋人教発第141号
2024年10月30日

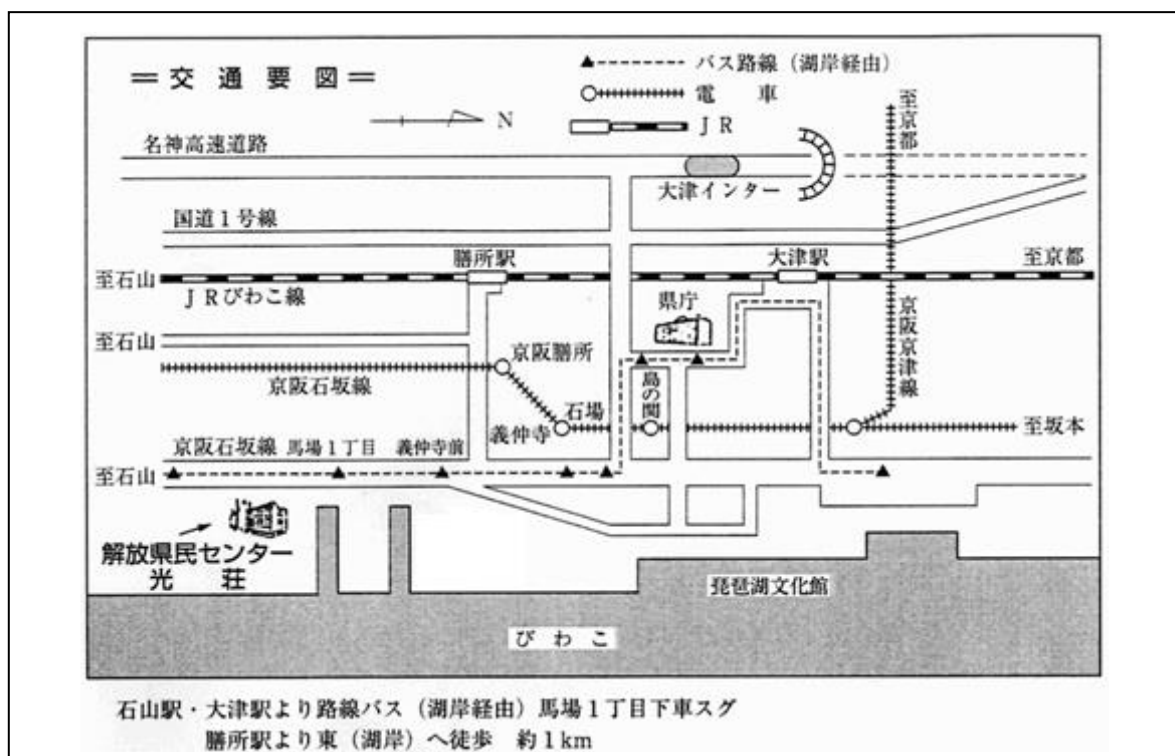
所 属 長 様

公益社団法人滋賀県人権教育研究会
会 長 角 出 好 隆
(公 印 省 略)

(公社) 滋人教 第49回「進路・学力保障」に関する研究集会の開催について (案内)

平素は、本会の活動につきましてご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、標記の研究集会を開催要項(裏面)のとおり開催いたします。
つきましては、貴校・団体からも積極的にご参加いただきますよう、呼びかけをよろしくお願い申し上げます。

【会場付近図】



〒520-0801 大津市におの浜4-1-14
公益社団法人滋賀県人権教育研究会 事務局



TEL 077-525-5096
FAX 077-525-5097
e-mail sijinkyo@mx.biwa.ne.jp
ホームページ http://www.sijinkyo.jp